

医師(経営者)のための 13の相続対策テクニク チェックシート

相続破産を防ぐ
医師一家の
生前対策



書籍『医師一家の生前対策』に掲載している、相続の際に検討すべき13の項目をチェックシートにしました。

ぜひ、ご活用いただき、ご不明な点は記載のURLをご参照いただくか、フィナンシャル・デザイン株式会社にご相談ください。

2016年作成

- [ウェブサイト▶](#) **テクニック1 節税効果が高い不動産への組み換え**

 - ①キャッシュを不動産に換える
 - ②土地を人に貸す、賃貸物件を建てる
 - ③自宅をリフォーム、リノベーションする
 - ④海外資産でリスクの分散をする
- [ウェブサイト▶](#) **テクニック2 積極的な贈与で相続財産を生前に移転する**

 - ①基本的には暦年贈与を使う
 - ②贈与の特例を使う
- [ウェブサイト▶](#) **テクニック3 所得が多い開業医は病院を法人化する**

4000万円以上の所得のある個人開業医の場合は、法人化を検討する価値あり
- [ウェブサイト▶](#) **テクニック4 出資持分を評価減して後継者に移転**

決算期の直前に行う。利益を圧縮して評価を下げる4つの方法

 - ①役員報酬や従業員の給与を上げて人件費を増やす
 - ②理事長や役員の退職金として利益を一気に吐き出す
 - ③病院の建て替えや設備投資をして利益を減らす
 - ④持分なし法人に移行する
- [ウェブサイト▶](#) **テクニック5 配偶者控除、小規模宅地等の相続税特例**
- [ウェブサイト▶](#) **テクニック6 養子縁組をして法定相続人を増やす**
- [ウェブサイト▶](#) **テクニック7 後継者には納税資金としてキャッシュを用意**
- [ウェブサイト▶](#) **テクニック8 バトンタッチする前に病院のトラブルの種を解消**

 - ①事前に持分を買い取り、払戻請求のリスクをなくす
 - ②労務問題を解決し、従業員とのトラブルを未然に防ぐ
- [ウェブサイト▶](#) **テクニック9 病院の後継者探しにM&Aを利用する**
- [ウェブサイト▶](#) **テクニック10 非医師の子には現金や不動産を組み合わせて相続させる**

バランスの取れた相続を行うために使える3つの方法

 - ①賃貸不動産を贈与・相続する
 - ②死亡退職金を受け取らせる
 - ③生命保険金を遺産として渡す
- [ウェブサイト▶](#) **テクニック11 代償分割のための原資を確保する**
- [ウェブサイト▶](#) **テクニック12 相続人全員の思いを汲んで遺言書を書く**

「公正証書遺言」がオススメ
- [ウェブサイト▶](#) **テクニック13 生命保険を相続対策に活用する**

保険を使った4つの方法

 - ①定期保険ならば、期間延長・短縮ができるものを選ぶ
 - ②解約返戻金のない終身保険を低い金額で譲渡する
 - ③暦年贈与したお金で子や孫の保険に入る
 - ④金利の高いドル建て生命保険を贈与する



フィナンシャル・デザイン株式会社
〒105-0021 東京都港区東新橋2-9-7 YAHATA汐留ビル2階
TEL : 03-6435-9669

お問い合わせ、ご相談はフィナンシャルデザイン株式会社まで

- ・医業経営情報の提供
- ・概算相続税額の算出
- ・株価・出資金の評価額の計算
- ・医業承継サポート
- ・相続税及び「争続」対策サポート
- ・株式・出資金の移転対策サポート
- ・院内接遇、教育関連サポート
- ・遺言作成サポート
- ・M & Aサポート
- ・医業経営サポート
- ・遺産整理サポート
- ・後継者対策サポート
- ・医業経営セミナーの開催
- ・相続財産の活用サポート